



久世中だより

《至 誠》

真庭市立久世中学校

令和8年度 第5号

令和8年8月25日発行

【2学期スタート!!】

「熊本地震」では、私たちは地震列島に暮らしていることを、また、「千葉豪雨」では、「記録的な」という現象はどこでも起こりうることを、改めて実感し、「防災・減災」について深く考えさせられました。被災された方々や被災地の1日も早い「復旧と復興」を願ってやみません。

さて、年度を「起承転結」のストーリーで表すと、2学期は「承」から「転」になります。「承」で、1学期から受け継いだことを進化(深化)発展させ、メインとなる「転」を展開します。各学年なりにどのようにメインを展開するのか期待しています。始業式での生徒たちの表情にも、2学期への決意や覚悟、期待が見て取れました。1年生は、新入生から脱皮し、中学生としての必要な力を真に付けていく学期に、2年生は、生徒会活動や部活動など、「責任」というバトンを受け継ぎ、学校の中心的な役割を担う力を見せていく学期に、そして、3年生は、行事等一つひとつが「最後の・・・」という思いを噛みしめながら、希望の進路実現へと臨んでいく学期に、それぞれのストーリーの「ヤマ場」となる2学期のスタートにあたり、総掛かりで、力を寄せて、「価値ある学期」に創り上げてほしいと願っています。



【全国学力・学習状況調査の結果概要について】

年度当初の4月に実施した「全国学力・学習状況調査」(3年生対象:国語・数学・英語)の結果分析をし、今後の指導についての検討や授業案の試行錯誤を続けているところです。この調査の目的は、「学習状況を把握・分析し、今後の指導の充実に役立てること」にあります。調査結果が学力の全てを表す訳ではありませんが、課題は確かに見えており、個々のつまずきの克服のための対策に取り組んでいきます。

結果概要(平均正答率・IRTスコア)については、国語は、全国値と同程度、数学は、下回り、英語は、やや下回りました。併せて実施した質問紙調査で、「当てはまる」と回答した「積極的肯定群」(「どちらかといえば、当てはまる」肯定群を除く)を比較すると、全国値を大きく上回っている項目は、「人が困っているときは、進んで助けている」、「友達関係に満足している」、「学級では、人と

違う意見を言っても否定されない」、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくある」、「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができる」、「1、2年生で受けた授業で、PCやタブレットなどのICT機器をほぼ毎日使用した」、「PC・タブレットなどのICT機器を使って、プレゼンテーションを作成できる」、「1、2年生で受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」、「1、2年生で受けた授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた」、「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができる」、「授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方を大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」等がありました。

他方、やや下回っている項目は、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている」でした。

また、「学校の授業時間以外に、普段(月～金)1日当たり1時間以上勉強をしている(学習塾、家庭教師、インターネット活用も含む)」の項目は、全国値を大きく下回り、「普段(月～金)1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等でSNSや動画視聴などを4時間以上している」の項目も上回っており、学力定着との相関があり、家庭学習の在り方に大きな課題が見えました。

【「夏季自律学習」から】

7月21～23日の3日間実施で、のべ73名の生徒が参加しました。20数名/回のペースは、1学期と変わらず、それぞれの思いで課題に向き合っていました。

「自己調整」する力は、今後どんどん伸ばしていく必須の力です。AIは、複雑な対人関係を調整する「社会的知性」や、全く新しい価値を生み出す「真の創造性」は苦手で、文脈の機微を読み取り、論理的な判断を下し、他者と協調して、創造的な解決策を生み出すプロセスは、まだまだ人間が勝ります。

2学期以降の「自律学習」も一つの機会と捉え、自ら学びを自己調整し推し進めるアクションを起こし、トライアル&エラーで臨んでほしいと願っています。

【夏季休業中の部活動の表彰】

いずれも猛暑の中、ベストを尽くしました。表彰おめでとうございます。

【岡山県中学校総合体育大会 兼 岡山県中学校陸上競技選手権大会】

男子 砲丸投 第5位 中野 太雅
男子 3年 100m 第7位 船崎 陸豊
男子 1年 100m 第8位 船崎 隆豊

【美作地区中学校総合体育大会 陸上競技の部】

男子 砲丸投 第1位 中野 太雅
男子 100m 第1位 船崎 陸豊
男子 110mH 第2位 西山 裕仁
男子 砲丸投 第2位 後安 晴斗

【学校生活！学期末生徒アンケートの結果概要】

アンケートの選択肢について、「当てはまる」及び「どちらかと言えば、当てはまる」を肯定群、「当てはまる」のみを「積極的肯定群」とし、「積極的肯定群」に注目して今後の進捗・推移を見ていきます。今後一層の向上に取り組んでいきたい主な項目の状況を以下にお知らせします。

質問項目	積極的肯定群%	肯定群%
「登校、下校の時にあいさつがきちんとできている」	71.6	96.8
「登下校等での交通マナーが守れている」	79.3	97.3
「自分にはよいところがある」	50.0	85.1
「先生は、よいところや頑張った部分について認めてほめてくれる」	52.3	89.6
「自分や周りの人を大切にし、いじめや悪口を言わない」	62.6	92.8
「学校生活の中で、達成感や満足感を味わうことがある」	61.3	90.1
「授業は、わかりやすい」	41.4	89.2
「授業では、ペアやグループで話し合う活動がある」	82.9	98.6
「授業では、自分の考えを説明したり、友達の説明を聞いたりする場面がある」	74.3	99.1
「授業では、ICT（デジタル教科書・タブレット等）が活用されている」	67.1	96.4
「授業中の課題を『自分事』として考えている」	55.0	92.3
「学習がおもしろいと感じたことがある」	46.4	81.5
「家庭学習では、自主学習（予習・復習含む）にも取り組んでいる」	26.6	62.6
「家庭学習では、ミライシードなどデジタルコンテンツも活用している」	20.7	41.4
「自分の頭で考え、自分の言葉で語り、自分の判断で行動している」	59.9	95.0
「保護者と将来の夢や仕事について話することがある」	42.3	70.7

また、「平日の授業以外（家庭学習・塾・放課後や休憩時間等も含む）の学習時間はどれくらいですか」の質問では、「1時間以上」が61.7%で、「全くしない」が5.4%でした。不断の授業改善はもちろんのこと、「自己調整」ができる「自律的な学習」の充実が喫緊の課題であり、併せて家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。



□■9月行事予定■□

日	曜	学校行事等	SC	給食	部活	自律学習	最終下校
1	火			0	0		17:00
2	水			0	×		15:00
3	木			0	0		17:00
4	金			0	×	0	16:45
5	土						
6	日	県水泳					
7	月	専代会		0	×		16:45
8	火			0	0		17:00
9	水	職員会議		0	×		15:00
10	木	英検IBA（3年）		0	0		17:00
11	金		0	0	×	0	16:45
12	土						
13	日						
14	月			0	×	0	16:45
15	火			0	×		17:00
16	水	校内研修		0	×		15:00
17	木	県教委学校訪問（2校時目授業参観）		0	×		17:00
18	金	インドネシア中学生交流団訪問（5校時：2年）	0	0	×	0	16:45
19	土						
20	日						
21	月	敬老の日					
22	火	国民の休日					
23	水	秋分の日					
24	木			0	×		17:00
25	金		0	0	×	0	16:45
26	土						
27	日	P.T.A奉仕作業					
28	月			0	×	0	16:45
29	火	運動会係会		0	×		17:00
30	水	至誠祭運動会予行		0	×		15:00